

広報

おおい

第7回 おおい健康マラソン大会

題字 作家 水上 勉

日本一アットホームなマラソン大会



第7回 おおい健康マラソン
(関連記事9ページ)

11

Nov. 2012
No.79

平成23年度特別会計決算額

特別会計とは、特定の事業を行う場合に特定の収入を特定の支出にあて、一般会計とは別に収支経理を行うものです。平成23年度の特別会計決算額は、歳入30億1,022万円、歳出30億171万円です。詳しくは下の表のとおりです。

会計名	歳入	歳出	差引額
後期高齢者医療事業	8,834万円	8,773万円	61万円
国民健康保険事業	7億8,045万円	7億8,045万円	—
国民健康保険診療事業	8,852万円	8,409万円	443万円
介護保険事業	7億7,576万円	7億7,229万円	347万円
介護サービス事業	1,115万円	1,115万円	—
簡易水道事業	6億5,610万円	6億5,610万円	—
農業集落排水事業	4億8,812万円	4億8,812万円	—
特定環境保全公共下水道事業	1億2,178万円	1億2,178万円	—
合計	30億1,022万円	30億171万円	851万円

平成23年度決算報告

問 総務課 ☎77・1111

一般会計歳出額は 106億6,688万円

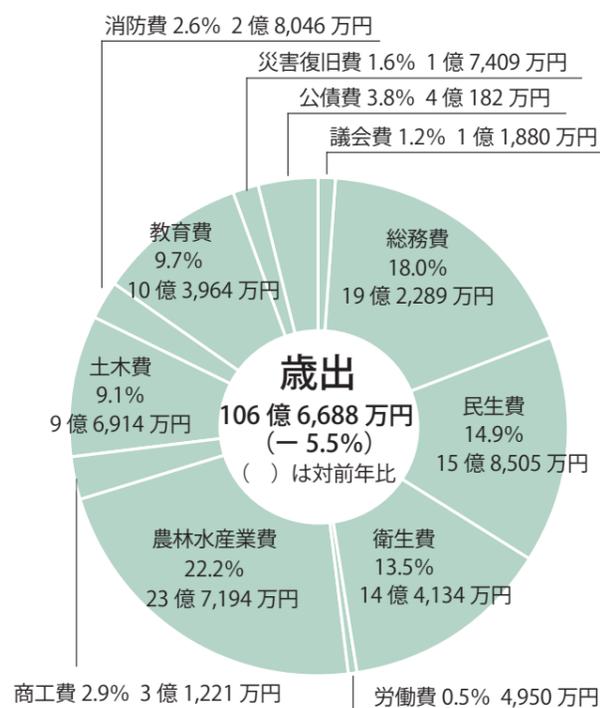
平成23年度一般会計・特別会計の決算が、町議会9月定例会で認定されました。当初予算102億800万円スタートした平成23年度一般会計決算は、歳入が110億8,595万円、歳出は106億6,688万円。歳入から歳出を差し引くと、4億1,907万円の黒字となりますが、そのうち24年度へ繰り越す事業に必要なお金が2億6,415万円ありますので、実質的な収支は1億5,492万円の黒字決算となり、そのうち8,000万円を財政調整基金に積み立て、残りの7,492万円を平成24年度へ繰り越し措置しました。それでは、平成23年度の一般会計決算状況をお知らせします。(決算額は、千円以下を四捨五入しています。)

平成23年度の主な事業

総務費	
低炭素化街づくり推進事業	4,284万円
民生費	
子ども手当支給事業	1億7,156万円
こども家族館管理運営事業	8,399万円
衛生費	
医師公舎等整備事業	2,386万円
し尿処理施設整備事業	2億9,139万円
農林水産業費	
農作物鳥獣害対策事業	4,052万円
農産加工施設整備事業	1億6,927万円
鳥獣被害防止緊急対策事業	2億4,208万円
林産加工施設整備事業	4億1,574万円
漁港漁場整備促進事業	4,358万円
土木費	
うみんびあ大飯事業	4億2,480万円
住宅用地造成事業	851万円
教育費	
名田庄図書館管理・活動・蔵書購入事業	2,557万円
名田庄総合施設整備事業	9,010万円
みどりの広場整備事業	4,389万円

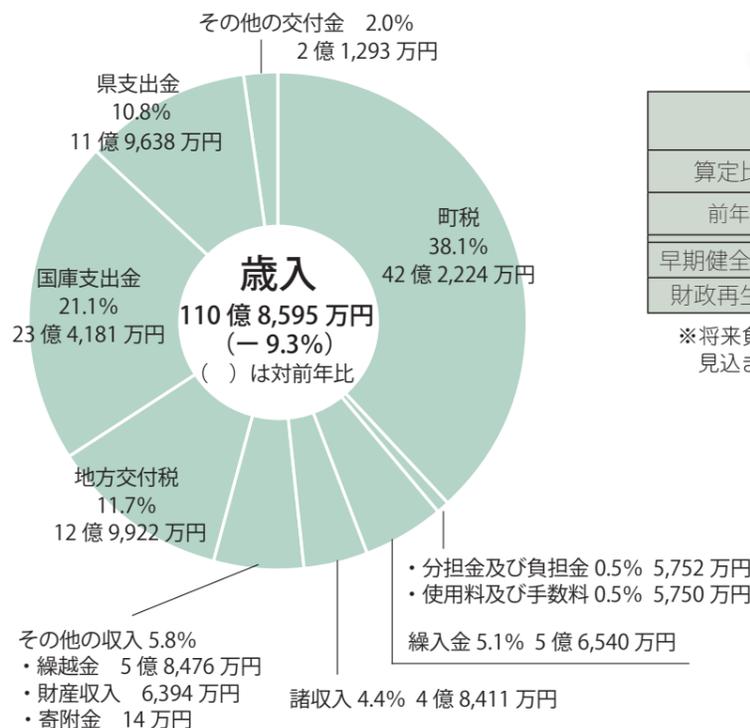
歳出

トップは農林水産業費の23億7,194万円。歳出は106億6,688万円となり、目的別に見た内訳のトップは林産加工施設整備事業や鳥獣被害防止緊急対策事業などの実施により、農林水産業費で歳出全体の22.2%を占める23億7,194万円です。続いて総務費が18.0%を占める19億2,289万円となりました。



歳入

自主財源が全体の54.4%。一般会計の歳入は総額110億8,595万円となりました。平成22年度と比較すると11億3,471万円の減、率にして9.3%の減となっています。この要因としては、国庫支出金や県支出金の減少のほか、平成22年度よりも大幅に積立金からの繰り入れを減額しているためです。歳入を町税など町が自主的に確保することができる自主財源と、地方交付税や国・県補助金など、国や県から町に対して交付されたり割り当てされたりする依存財源に大別し比較すると、自主財源が54.4%で半分以上を占め、依存財源が45.6%となっています。一方依存財源で最も多いのが町税収入で、42億2,224万円。歳入全体の38.1%を占めています。一方依存財源で最も多いのが国庫支出金で、23億4,181万円。歳入全体の21.1%の割合になっています。



財政健全化判断比率

(単位: %)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
算定比率	黒字	黒字	5.8	—(※)
前年値	黒字	黒字	7.4	—(※)
早期健全化基準	14.75	19.75	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※将来負担すべき額に対して、基金など充当可能な財源や将来見込まれる収入の額が上回っているため。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律では、4つの財政指標と公営企業会計(おい町では簡易水道事業、農業集落排水事業、特定環境保全公共下水道事業が該当)の資金不足比率で、自治体の財政状況をチェックすることになっています。平成23年度決算に基づく算定の結果、おい町はいずれの指標も基準値を下回っており、健全な財政が保たれています。(公営企業会計においては、資金不足はありません)

平成24年11月 ふくい食のイベント(嶺南エリア)

問 商工観光振興課 ☎77・1111

健康長寿ふくい「食か癒しか長寿の秘訣 謎を探りに来てみませんか」

開催日	イベント名	開催場所
3日(土)	若狭高浜ふぐまつり	高浜町(エルどらんど)
4日(日)	キッズ・キッチン	小浜市(御食国若狭おばま食文化館)
	農楽舎収穫祭	若狭町(末野地区)
	山内かぶら収穫祭	若狭町(山内地区)
10日(土) ・ 11日(日)	おおいうみんぴあフェスタ	おおい町(うみんぴあ大飯)
	敦賀市農産物直売所2周年記念イベント	敦賀市(ふるさと夢市場)
	みはまナビフェス	美浜町(美浜町役場ほか)
10日(土)	海のゆりかごフェア	小浜市(小浜市漁協、県立大小浜キャンパス)
18日(日)	名田庄食まつり	おおい町(頭巾山青少年旅行村)
25日(日)	じねんじょ祭り	おおい町(あきない館前広場)

※写真は昨年行われた
うみんぴあフェスタの様子です



今年は、町内在住の方が自作のお弁当を持ち込み、ブースで販売し、ステージでアピールする0-1グランプリが開催されます。多数のご来場お待ちしております！

ところ
うみんぴあ大飯

とき
平成24年
11月10日(土)・11日(日)
午前9時から午後3時(両日)

問 農林水産振興課 ☎77・1111

うみんぴあフェスタ

人件費の公表

おおい町の職員や三役、議会議員の給料手当などの主なものについて公表します。ここに掲載する給与などは、税や各種保険料等を引く前の額で、いわゆる手取額ではありません。金額は、平成24年4月1日現在のものです。

問 総務課 ☎77・1111

職員の状況

区分	職名	人数
一般行政職	主事級	62
	主査級	37
	課長補佐級	31
	課長級	21
技能労務職		15
その他		19
合計		185

部門別職員数(定員管理調査)

部門・区分	24年	23年
一般行政	130	136
教育関係	37	40
公営企業等	19	18
合計	186	194

※教育長を含む

職員給与(平成23年度地方財政状況調査(普通会計))

職員数	給与費			1人当たり給与費
	給料	職員手当	計	
175人	5億9,265万円	2億8,460万円	8億7,725万円	501万円

一般行政職の初任給と平均給料

区分	大学卒	高校卒
初任給	161,600円	140,100円
経験年数10年	233,360円	204,550円
経験年数15年	283,520円	266,440円
経験年数20年	308,217円	278,300円

職員の期末勤勉手当

1人当たり平均支給額(23年度)	124万円
23年度支給割合	期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.35月分

扶養手当・住居手当・通勤手当

区分	内容	手当額
扶養手当	配偶者	13,000円
	配偶者以外	6,500円
住居手当	借家(家賃額に応じた計算方法有)	27,000円が限度
通勤手当	片道2km以上で5kmごとに定める額(※自動車等を使用する場合)	60km以上24,500円が限度

人件費の状況(地方財政状況調査(普通会計))

区分	住基人口	歳出額(A)
23年度	8,719人(23年度末)	106億6,502万円
人件費(B)		14億3,436万円
人件費比率(B/A)		13.4%

平均給料と年齢

区分	一般行政職	技能労務職
平均給料月額	296,600円	211,400円
平均年齢	41.6歳	51.0歳

特別職の報酬など

区分	給料・報酬月額	期末手当
町長	850,000円	23年度支給割合 2.95月分
副町長	670,000円	
教育長	560,000円	
議長	300,000円	23年度支給割合 3.1月分
副議長	245,000円	
議員	235,000円	

時間外勤務手当

23年度支給額	1,588万円
職員1人当たり平均支給年額	8.3万円

職員の退職手当

区分	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
1人当たり平均支給額(22年度)	2,052万円	



記録 (敬称略)

部門	出走者数	優勝者	タイム
10km 一般男子	187人	井上 孝信 (兵庫県)	32分55秒
10km 一般女子	33人	西倉 佳代子 (小浜市)	40分46秒
5km 50歳未満一般男子	20人	中井 芳聡 (京都府)	15分35秒
5km 50歳以上一般男子	38人	谷河 稔 (奈良県)	17分17秒
5km 一般女子	16人	関口 陽子 (美浜町)	18分52秒
3km 中学生男子	42人	堂脇 純 (おおい町)	10分01秒
3km 中学生女子	36人	太田 梨菜 (大阪府)	11分07秒
3km 一般男子	24人	今西 智信 (京都府)	09分38秒
3km 一般女子	12人	小川 恵子 (敦賀市)	10分51秒
2km 小学生男子	56人	坂元 航太 (京都府)	06分25秒
2km 小学生女子	67人	白井 涼乃 (滋賀県)	07分02秒
2km ファミリー	40組	中村 大輔 / 天菜 (京都府)	07分22秒



第7回おおい健康マラソン 大自然の中を颯爽と

9月23日に、7回目のおおい健康マラソンが名田庄あきない館周辺のコースで開催されました。

今年の選手宣誓を務めたのは、相馬弘樹・慎ノ介・宝さん親子(名田庄小倉畑)。緊張しながらもしっかりと宣誓しました。

大会には県内外から611人のランナーが参加。全12部門で競技が行われ、秋風の吹く名田庄を元気よく駆け抜けました。親子の部で優勝した舞鶴市から参加の中村さん親子(写真右)は、「今年で3年連続の出場。大自然の中を駆け抜けるのが爽快。来年もぜひ参加したいです」と語ってくれました。



被災地の復興・復旧のために

お隣の高浜町が東日本大震災の被災地、岩手県大槌町から総量700トンのがれきを受け入れることについて、おおい町民を対象とした説明会が開かれ、岡本恭典副町長(高浜町)をはじめ、担当者ら計5人が説明に訪れました。

岡本副町長から受け入れの経緯や、高浜町民から一定の理解を得られたことなどについての説明がなされた後、担当者から受け入れ基準や期間などについて詳しい説明がなされました。

今後は、11月4日に試験焼却、11月5日に焼却灰の埋め立て処分が行われる予定となっています。
(9月19日 総合町民センター)



ふくいカップJBVグランドスラムおおい大会 ビーチでの熱い戦い

JBVツアーとは、ビーチバレーの国内トッププロツアーのことで2012年は全国6カ所全7戦が行われます。今回のツアーは第5戦目で、世界中で活躍するビーチバレーのプロ選手が長井浜に集まり、頂点を競いました。

会場には大勢の人が訪れ、お目当ての選手が出てくると大歓声。試合が始まると、気迫あふれるプレーを食い入るように見つめていました。

試合の合間には、町小中学生と交流試合も行われ、参加した入江浩さん(名田庄小6年)は「プロ選手のアタックはすごかった。いい思い出になりました」とここにこしながら語ってくれました。
(9月15日~17日 長井浜海水浴場)



道の駅登録証伝達式 新たな道の駅が誕生

うみんぴあ大飯内で整備を進めている賑わい創出施設が道の駅に登録され、道の駅登録証の伝達式が行われました。

国土交通省福井河川国道事務所長から登録証が手渡され、時岡町長は「たくさんの人にお越しいただき、満足していただける施設にするともに、町の活性化につながるよう努力したい」と述べました。

特産品販売所やファーストフード、ジェラート工房、観光案内所などを備えたこの施設は、来年春ごろの供用開始を目指して整備が進められています。

福井県内の道の駅の登録数は、10月3日現在で10カ所、町内では「道の駅名田庄」に次いで2カ所目となります。
(10月3日 役場)



加茂神社舞堂保存修理工事が完成 大切に継承します

加茂神社舞堂は、江戸時代に作られた建造物で、入母屋造りのかやぶき屋根であることが大きな特色です。これまでから屋根の葺き替えなどを行ってきましたが、長年の雨・雪などによる侵食、虫害などにより老朽化が進んでいました。地域の象徴として保存継承し、歴史的建造物として町づくりなどに活用するため、県の補助を受け、6月から保存修理工事が始まり9月29日に完成しました。翌30日には加茂神社秋の大祭において神楽奉納が行われました。町内をはじめ、若狭地方でも神社建築でかやぶき屋根の類例は少なく、とても貴重なものとなっています
(9月30日 名田庄納田終)



「第7回おおい町老人クラブ連合会スポーツ大会」
(総合運動公園・体育館 9月20日)



「大飯地域保育所合同運動会」
(総合運動公園・多目的グラウンド 9月22日)



「わんぱく広場」
(名田庄保育園 10月6日)



「町民体育祭」
(総合運動公園・多目的グラウンド 10月8日)

生涯学習掲示板

11月

中央公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1150

英会話教室

- ◆幼児コース 6日,20日(火) 19:30~20:15
- ◆児童コース 13日,27日(火) 19:30~20:15
- ◆一般コース 6日,13日,20日,27日(火) 20:30~21:30

講師 ジェイコブ・ルース氏、ジェイ・スワイスタル氏

フラワーアレンジメント教室

2日(金) 19:30~21:00
講師 柿本 紀子氏
参加料 2,000円(材料代)

フラメンコ教室

8日,22日(木) 20:00~21:30
講師 石田 ちなみ氏

第6回ヨーガ教室

17日(土) 10:00~11:30
講師 小牧 理絵子氏
場所 うみんぴあの芝生
※雨天時
あみーシャン大飯
(ふれあいホール)

町を楽しむ会

20日(火) 対象 一般
内容 名田庄施設見学
申込締切 9日(金)
昼食代 個人負担
多数のご参加をお待ちしております。

町を楽しむ会定例会

21日(水) 19:30~
施設見学や史跡めぐりを通して、町のことを話し合います。
随時ご参加ください。

生涯学習講座(全5回)

15日(木) 第5回 19:30~21:00
逝き方は生き方だ!
~元気に生きてええ人生で終わるには~
講師 中村 伸一氏
場所 総合町民センター

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

暦会館・佐分利公民館連携講座

第8回暦教室 10日(土) 14:00~16:00
講師 暦会館 藤田館長

第7回歴史教室

17日(土) 14:00~16:00
講師 暦会館 藤田館長

絵手紙教室

24日(土) 13:00~15:00
講師 渡辺 淳氏

天体観測

24日(土) 19:00~
※小学生以下、保護者同伴
雨天時、佐分利公民館内

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

フィットネス教室

2日(金),7日(水) 19:30~21:00
10日(土),18日(日) 10:00~11:30
対象 一般

歴史教室

「ニソの杜と大島の民俗」 18日(日) 13:30~15:00
講師 金田 久璋氏

愛護センター

大飯支部巡回指導 15日(木),30日(金) 17:00~
場所 JR若狭本郷駅周辺



町民青戸ロードレース

23日(金・祝) 受付 8:30~9:00
開会式 9:15~
場所 総合運動公園体育館前



名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

ミニバスケットボール教室(全10回)

1日(木),5日(月),8日(木),12日(月)
15日(木),19日(月),22日(木),26日(月)
29日(木),12月3日(月) 19:30~21:00
場所 名田庄体育館
※申込要



名田庄図書館

☎ 67-3703

ブックスタート

4日(日) 10:00~11:30
内容 絵本の読み聞かせ
工作など

読書会「源氏物語を読む会」

8日(木) 13:30~15:00

布絵本の会

12日(月) 13:30~15:30
内容 布絵本作り

おはなし会 おひざでだっこ

15日(木) 10:30~(20分程度)
対象 0~3歳児とその保護者
内容 絵本の読み聞かせ、手あそび、わらべうたなど

企画展「映画ポスター展」

11月10日(土)~12月10日(月)
内容 映画に関するポスター・パンフレットなどの展示
場所 里山文化交流センター エントランスギャラリー
※図書館内で映画雑誌や関連図書の特集展示を実施します

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

布えほんサークル活動

13日(火) 19:00~21:00
18日(日) 13:30~15:30
対象 一般、ボランティア
内容 布絵本作り

読書会

18日(日) 10:00~11:30
対象 読書会会員
内容 『ふたり旅』
津村 節子 作

ブックスタート

21日(水) 13:00~14:30
演じ手 図書館ボランティア
場所 保健センターなごみ

音楽とお話を楽しむ会

27日(火) 11:00~11:30
対象 0歳から4歳までの乳幼児と保護者
内容 日本語と英語のお話・手遊び歌で遊びます。



おい町民文化祭

テーマ『土』

3日(土) 9:00~21:00
4日(日) 9:00~16:00
場所 総合町民センター
内容 作品展、実演体験、お茶席、囲碁体験教室、模擬店、フリーマーケット、舞台発表 ※詳しくはチラシで……

おい町民劇団 おおいなる一座公演

演目「つばき娘 おりん2 一天神草のカー」
3日(土) 開場 18:30~ 開演 19:00~
場所 総合町民センター・大ホール
入場料 500円(高校生以上)

活動日記

カヌー・ヨット体験教室

9月7日(金)、8日(土)に長井浜海水浴場で、カヌー・ヨット体験教室が開催されました。1日目は町内の小学生、2日目は一般の方を対象に行いました。

なかなか体験する機会がないスポーツですが、少し練習すれば、比較的簡単に漕艇できます。参加した皆さんは、上達

するのが早く、カヌーやヨットで楽しそうに海の上を進んでいました。

これをきっかけにマリンスポーツを好きになってほしいと思います。

また、来年も開催を予定していますので、たくさんの方の参加をお待ちしています!



おしらせ

さわやかライフ講座 12月4日(火)開催

今年の講師は、戦場カメラマンの渡部陽一さん。

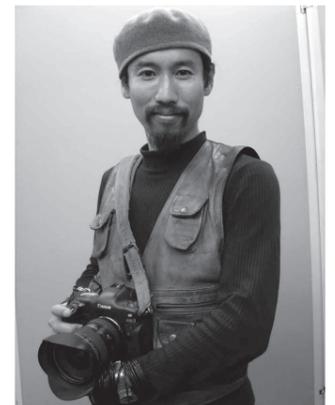
渡部さんは、静岡県富士市出身の昭和47年9月1日生まれ。

学生時代から世界の紛争地域を専門に取材を続け、戦場の悲劇、そこで暮らす人々の生きた声に耳を傾け、極限の状況

に立たされる家族の絆を見てきておられます。

これまでの世界の戦場での取材体験を基に、人権問題について講演していただきます。

会場 総合町民センター・大ホール
開演 19:30~



お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場
☎ 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所
☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」
(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとほ〜むいきいき館
(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットびあプラザ
(電子情報課)
☎ 77-9030

町内交通事故発生状況

(平成24年9月30日現在)

人身	17件
死者	1人
傷者	22人
物損	82件
死亡事故0継続日数	45日

人権相談

里山文化交流センター
11月21日(水) 13時~15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

高齢者のインフルエンザ予防接種が始まりました

町では65歳以上の方を対象に、インフルエンザ予防接種を実施しています。接種期間は12月29日までです。対象となる方には案内文を送付していますので、希望される方は指定の医療機関で接種してください。

また、60歳以上65歳未満の方で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活が制限されるほどの障害がある方も対象になります。詳しくはご相談ください。

問 なごみ保健課 ☎ 77・1155
保健福祉室 ☎ 67・2000

小浜線電化10周年記念イベント



JR小浜線が平成15年3月15日に電化されて、早や10年目を迎えます。平成24年度は、小浜線電化10周年を記念して、盛りだくさんのイベントをご用意いたします。

笑顔が広がる 楽・らく介護講座

福井県介護実習・普及センターでは、家族介護者の方やボランティアの方などに対して介護の知識を習得していただくため、次のとおり講座を開催しています。県民を対象としており、参加費は無料です。お気軽にご参加ください。

問 小浜線利用促進協議会事務局
小浜市企画課 総合交通推進グループ ☎ 53・1111

最低賃金の改定について

福井県の最低賃金が10月6日から時間額690円に改定されました。県内で働く全ての労働者とその使用者に対して適用されます。

問 福井労働局 労働基準部 ☎ 0776・22・2691

11月11日から17日は「税を考える週間」

今年のテーマは「税の役割と税務署の仕事」です。「税」の仕組みや目的を理解し、より深く「税」について考えてみましょう。

また、次のとおり、「税金展」を開催します。中学生および高校生の作文入賞作品展示のほか、税に関するパネル展示などわかりやすい資料をそろえていますので、ぜひお越しください。

問 小浜地区税務協議会(小浜税務署) ☎ 52・6506

無料税務相談会を開催

税のお得な情報について相談してみませんか。
とき 11月9日(金) 10時~16時
ところ 若狭図書学習センター
問 北陸税理士会小浜支部 小浜地区税務協議会 ☎ 52・6506

11月は児童虐待防止推進月間です!



もしかして虐待?と思ったら、ご連絡ください! たえば、「長時間子どもの泣き声がする」「ひと晩中、外に子どもを放り出している」などあなたの電話が子どもを救います!

住民福祉課 ☎ 77・1111
24時間ダイヤル ☎ 0776・24・3654

STOP! 不法電波

電波の利用には無線局の免許が必要。免許のない不法電波はテレビやラジオの受信に障害を与え、暮らしに悪影響を及ぼします。無線機の購入時には、必ず「技術マーク」がついているか確認してください。

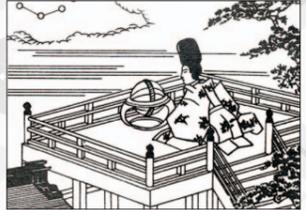
問 総務省 北陸総合通信局 ☎ 076・2333・4442



みちしるべ

11月の運気 (11月7日~12月6日まで)

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11
☆一黒土星	明41生/大6生/昭1、10
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、12、13
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21
☆一白水星	21、22、32、33、34、35、18、19、20
☆一黒土星	27、28、29、30、31、39、40、48、57
☆三碧木星	36、37、38、46、47、55
☆四緑木星	45、54、63
☆五黄土星	62生/平8、17生
☆六白金星	61生/平7、16生
☆七赤金星	60生/平6、15生
☆八白土星	59生/平5、14生
☆九紫火星	58生/平4、13、22生
	57生/平3、12、21生



~暦会館提供~

一白水星
運気はやや衰運となる。現状維持を心がけ周囲の充実に重きを持つのが最善。特に金銭関係、身内の争論に注意が肝要。無駄な外出も控えること。

一黒土星
運気は悪くはないがあまりにも強すぎるためかえって反発が起きやすい。変化変動も多く焦りは厳禁。自身の事に注意が必要。遠方での出費は控えること。

三碧木星
運気は極めて敵しい。しかしもう前途も見え心も安定したはず。何事にも勇気を出して立ち向かう事が肝要。思いがけぬ出費がありそうなので要注意。

四緑木星
運気は不安定で上昇の機運は見あたらぬ。焦燥の月とも言えそう。万事に多難な月ゆえ兎角誤解も起きやすくと調和が取りにくい。焦りは禁物。

五黄土星
運気は引き続き好調と見る。成し得無かつたことはこの機を逃すことなく事を運ぶこと。二度と来ぬチャンスかも知れぬ。全員一致で協力が肝要。

六白金星
運気は再び吉凶が相反の様相を呈している。迷いも多く今は各人の努力と決断によらねばならぬ。しかし金銭面での成果はいづれも相当技量を必要とする。

七赤金星
運気は好調といえる。積み重ねてきた念願の事も成就の気配あり。最後の仕上げこそ大事。傲慢な態度や調子のいい言動は総てを壊してしまつ。慎重に選べこと。

八白土星
運気はやや平常に戻りつつある。今は大きな心配もなさそう。しかし変化変動の動きは消えてはあらず。また要注意の状態には違いない。特に身辺の配慮を。

九紫火星
運気は得難い盛運月とも言える。そのためかえって気を緩め易く、好機を取り逃すことが多くなる。堅実な行動のなかにも機敏な転換が成果を上げる。

*立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運気とみます。

虐待を見かけたら連絡を!

問 なごみ保健課 ☎ 77・1155

障害者の自立、社会参加にとって障害者に対する虐待を防止することがきわめて重要なことから、障害者虐待防止法が10月1日に施行されました。

これに伴い、障害者虐待対応の窓口「障害者虐待防止センター」の機能を役場なごみ保健課が担うこととなりました。対応時間は、平日午前8時30分から午後5時30分となります。

- 養護者による虐待
- 障害者福祉施設従事者による虐待
- 使用者による虐待

などを見かけたら、すぐにご連絡ください。
※休日、夜間の緊急時の連絡先は役場(☎77-1111)になります。



母子・父子家庭の医療費助成支給要件が追加されます

問 なごみ保健課 ☎ 77・1155

母子家庭および父子家庭医療費助成の支給要件 次の1~8に当てはまる「20歳未満の児童」について、母または父が監護している家庭が対象となります(6があらたに追加されました)

1. 父母が婚姻を解消した児童
 2. 父または母が死亡した児童
 3. 父または母が児童扶養手当施行例別表第2に定める程度の障害の状態にある児童
 4. 父または母の生死が明らかでない児童
 5. 1年以上、父または母から遺棄されている児童
 6. 父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
 7. 1年以上、父または母が法令により拘禁されている児童
 8. 母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ※ 該当する方はお問い合わせください。

平成 24 年 9 月 12 日から
平成 24 年 10 月 9 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
大谷 茅晶	女	知久・めぐみ	川上
丹后 達真	男	勲・麻子	成和
時岡 漣	男	昭史・裕美	1の2区
大形 諒成	男	一成・仁美	15区
小林 晴香	女	守・夏樹	6区
吉村 優希	女	謙・有美子	名田庄拳野
滝下 稔也	男	義信・幸子	父子

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
千綿 浩一 (富田) 有美	5区 (大野市)
佐藤 茂 (南) 七菜子	青戸 (高浜町)
飯田 大 (林) 成美	神崎 (名田庄三重)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
福島 正則	81歳	男	成和
谷口 ●子	76歳	女	鹿野
三宅 節子	81歳	女	12の1区
江口 賢	59歳	男	西村
中谷 寅雄	79歳	男	河村
反田 香代子	84歳	女	安川
武永 真奈	82歳	女	野尻
渡邊 通敏	75歳	男	鹿野
村松 伸郎	91歳	男	8区
多田 久子	83歳	女	名田庄井上
木原 幹夫	76歳	男	川上
桑田 富砂枝	84歳	女	野尻

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 24 年 10 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,809	(-2)
男	4,303	(+2)
女	4,506	(-4)
世帯数	3,209	(+4)

なごみいきいき通信

11月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

乳幼児健康診査

2歳児・3歳児健診 2日(金)

6~7か月児・1歳6か月児健診 21日(水)

マタニティセミナー 14日(水)・28日(水)

すくすく広場 16日(金)

はぐはぐの会 20日(水)

離乳食教室 7日(水)

心の健康相談・ミニデイケア 30日(金)

あつとほ~むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

乳幼児健康診査

1歳6か月・2歳児・3歳児健診 30日(金)

すくすく広場(赤ちゃんふれあい体験) 9日(金)

一般健康相談 毎週木曜日

ふれあいのつどい 21日(水)

休日在宅当番医

3日(土) 高浜病院 4日(日) なごみ診療所

11日(日) 和田診療所 18日(日) 高浜病院

23日(金) 永谷医院 25日(日) 高浜病院

休日救急医療機関

小浜病院



あつとほ~むいきいき館
福祉バス運行表



■納田終・井上・中地区 1日(木) 9日(金) 20日(水) 30日(金)

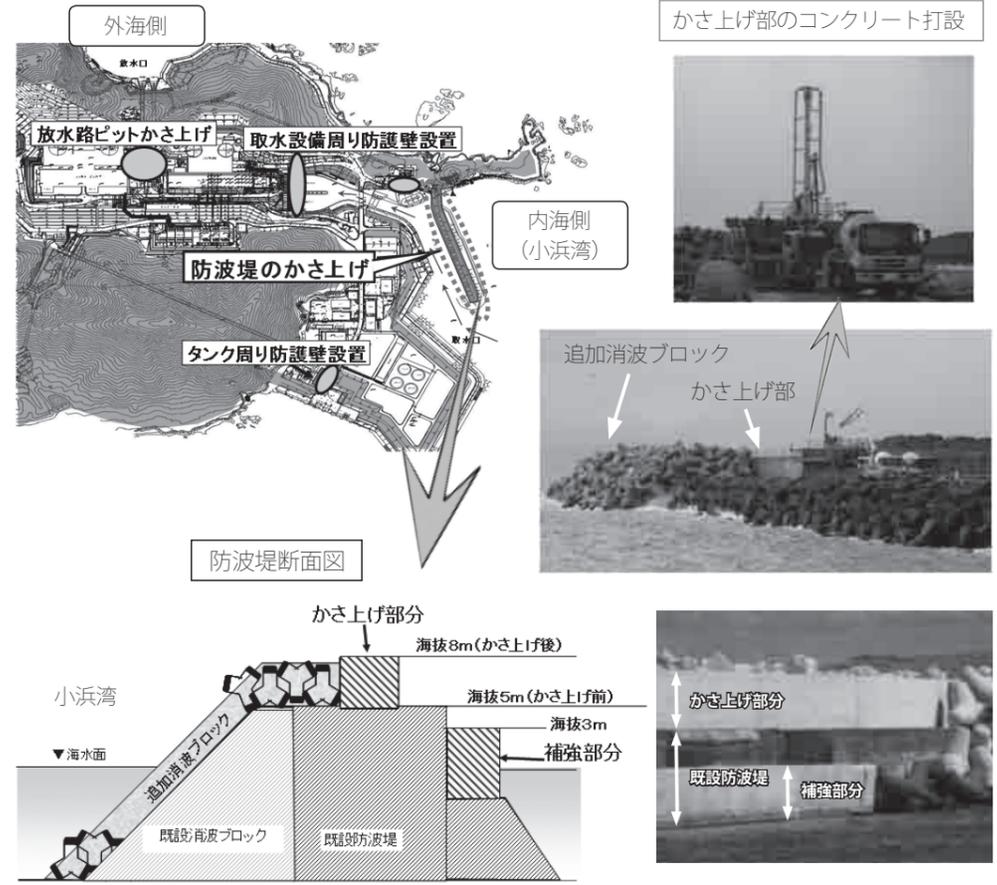
■坂本・西谷地区 8日(木) 16日(金) 29日(木)

■下久田・久坂・下地区 2日(金) 13日(水) 22日(木)

■三重・小倉・美川地区 6日(水) 15日(木) 27日(水)

大飯発電所の津波対策について

大飯発電所では、福島第一事故を踏まえた安全性向上対策の一環として、津波による浸水を防ぐ対策を実施しています。取水口の防潮堤かさ上げ工事は、防波堤の高さを海拔5mから8mまでかさ上げします。完成は平成26年3月の予定です。なお、現在計画されている安全性向上対策については、可能な限り前倒して進められています。



大飯 Topics
発電所とぴくす

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数	平成 24 年	
					10月	11月
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	22173億kwh	8,018日		
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	24080億kwh	8,645日		
3号機	118万KW	平成3年12月	1,650.8億kwh	5,849日		
4号機	118万KW	平成5年2月	1,658.9億kwh	5,851日		

平成 24 年	
10月	11月
	原子炉起動時期未定
	原子炉起動時期未定
	本格運転中
	本格運転中

※発電電力量および日数は平成24年9月末日現在の数値です。

おおい町の景観

このページではおおい町景観30選に応募された景観を掲載しています。



流星館 庭園

頭巾山青少年旅行村の中にある純和風の落ち着いた庭園。四季折々に景観を変化させ、観るものを魅了する隠れたビュースポット。特に秋は県内の紅葉特集でも紹介されるほど紅葉がきれいで、ドライブで立ち寄った観光客が思わず魅入っている光景が見られます。

写真 川口氏（小浜市）

おおい町納田終



編集後記

▼早いもので、今年も残り2カ月となりました。やり残しのないよう、良い一年だったと言えるところ、今からでも遅くありません、このことやっていきましょーと最近自分に言い聞かせています▼おおい健康マラソンに取材に行った際にとても嬉しい事がありました▼開会式が終了し、各種目がスタート▼颯爽と駆け抜けていくランナーを見ながら自分もさわやかな気持ちになり、一人ひとりに頑張ってくださいとエールを送っていました▼自分だけでなく、大会に従事している他の職員や役員さんもランナーに感化され、優しく応援していました▼競技が無事全て終了し、閉会式会場へ向けて歩いていけると、遠方からお越しだと思われる方が「お疲れさん、いろんなマラソン大会に出たけどこの大会はこれまで参加した中で一番アットホームで気持ちのいい大会や。来年もまた来るしな」と声をかけてくださいました▼町全体をほめていただいたような気がして何だかとても気分が良くなりました▼嶺南には、他市町でも大勢の参加者が集まる大会がありますが、参加者数だけが大会のステータスではないのかもしれない▼来年こそはファンナーとして、いや、やっぱり再来年に…(なるかと)